

尻尾の大きさ・動きと感情について

関矢 結風

I 動機

自分の家で犬を飼っていることから、尻尾の動きに興味が湧いてきました。さらに、犬の尻尾の動きと感情による連動性があるということを知ったことがあったため、関連があるのか気になったため。また、体格差と尻尾の長さに比例関係があるのか気になったため。

II 材料と方法

1, 研究対象

犬(チワワ)

2, 実験・観察・調査の方法

① 調査

犬の尻尾の構造や動かし方の仕組みについて

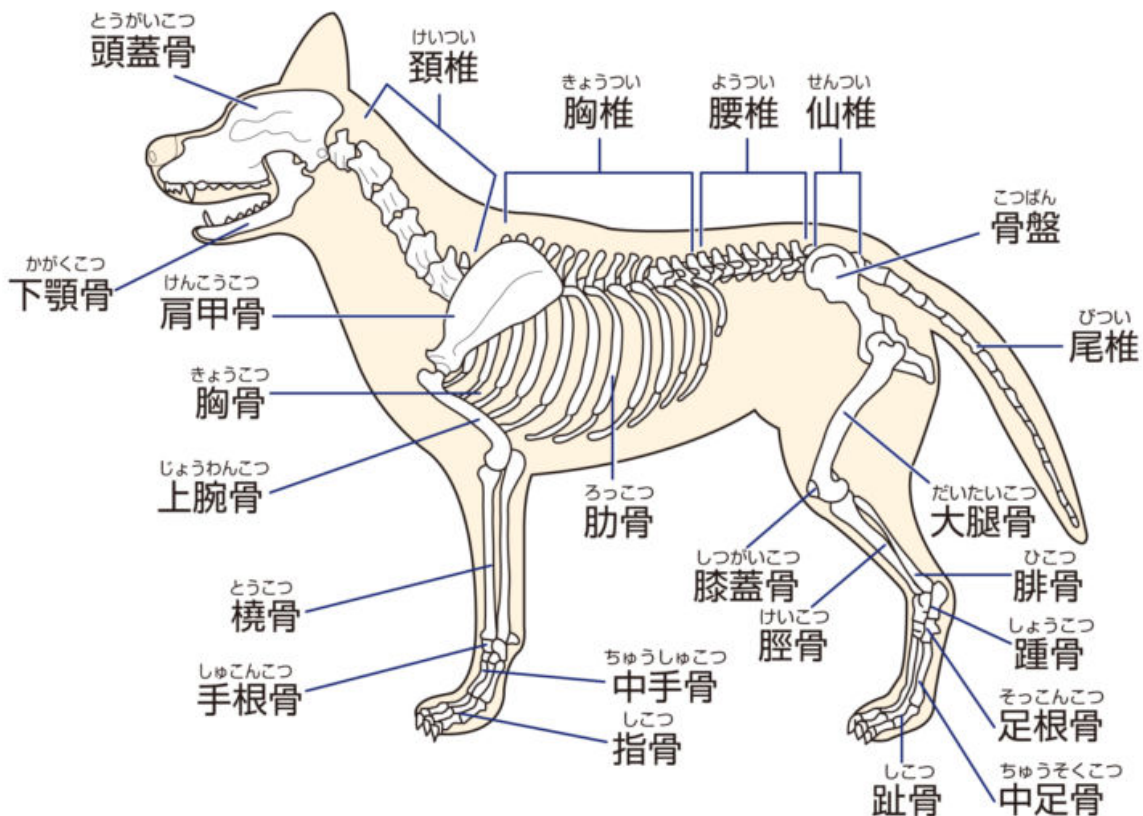
② 観察

(i) 犬(チワワ)の5匹の体長・体高・尻尾の長さを測る

(ii) 撫でられている時・ご飯を食べている時・吠えている時の3つに場面で尻尾の動きの大きさや方向を観察する

III 結果

① 調査の結果



チワワに限ったことではないが、犬の尾骨は尾椎が6~23個存在して形成されている。尾椎の周りには筋肉があり、その筋肉が収縮することで尻尾を動かしている。

②観察の結果

(i)について

チワワの成長は遅くても12ヶ月まで成長するため、1歳以上のチワワでメスを対象にしました。
尻尾の長さそれぞれあまり変わらない

	A	B	C	D	E
体高	20	19	30	20	23
体長	26	27	20	26	32
尻尾の長さ	12	13	13	12	12

(ii)について

撫でられている



ご飯を食べている時



吠えている時



このようにご飯を食べている時や吠えている場面の動画を撮り、尻尾の傾きの大きい方向について下記にまとめました。

	A	B	C	D	E
撫でられている時	右	右	右	右	右
ご飯を食べている時	止	止	止	止	止
吠えている時	左	左	左	左	左

※3回観察した平均的な結果です

Ⅲ 考察

結果から犬の体高や体長は関係ないと考えられる。また、チワワの平均的な尻尾の長さは12cm、13cmあたりではないかと考えられる。犬の感情と一致しているかは詳しくはわからないが、周りから良い影響を与えられている時は右側、悪い影響を与えられている時は左側に尻尾を振ると考えられる。

感想

動物の動きや体の仕組みなど、このように自分で調べて知ったり、納得したりする事ができてよかったです。観察内容的には数や状況が不十分なところが多いと思いますが、無事に終わられて良かったです。これを通してこれからは、犬の様子を見るときに尻尾をさらに気にしてみようと思いました。